

1 演説などの際に使うことがあるテレプロンプターについて、理科の授業で科学的に探究しました。

(1)と(2)の各問いに答えなさい。

テレプロンプターのモデルをつくる場面



先生：光の反射を利用したテレプロンプターは、話し手からは文字が見えて、聞き手からは文字が見えない機器です。

タブレット型のコンピュータと半透明の板を使って、テレプロンプターのモデルをつくり、光の進み方について学習していきましょう。

* * *

生徒：図1のようにすると、半透明の板に「あ」を表示することができました。

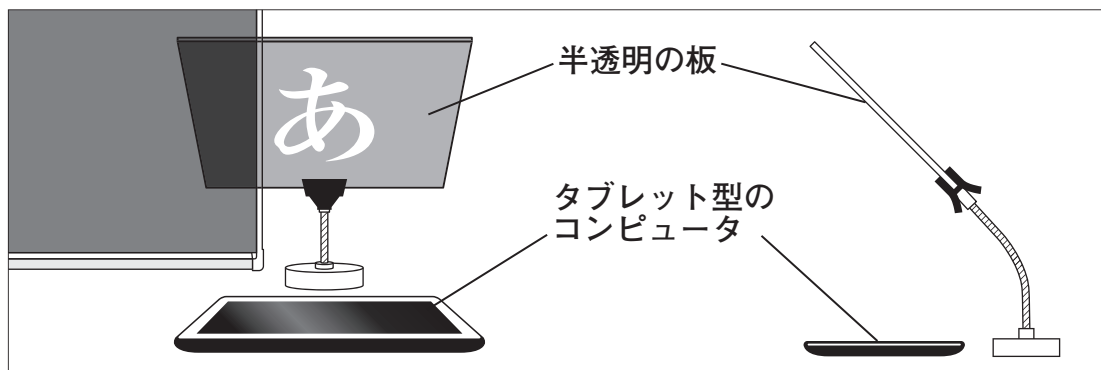
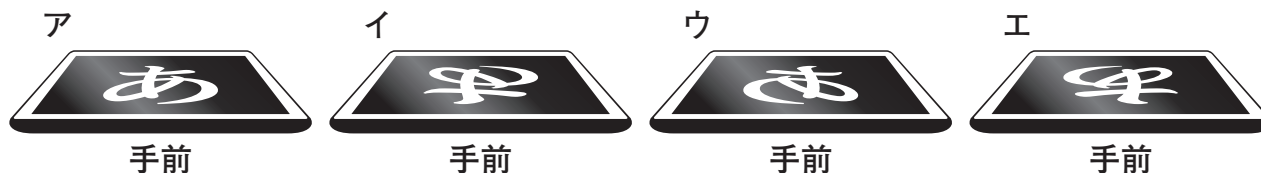


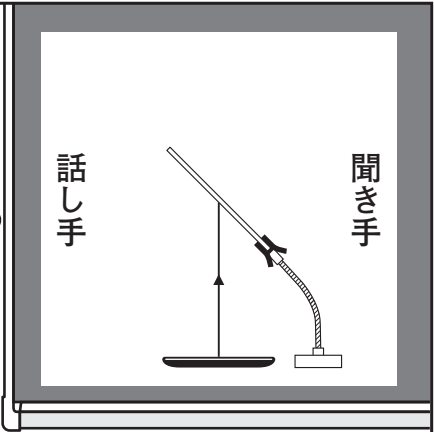
図1

(1) 図1のように「あ」を半透明な板に表示したとき、タブレット型のコンピュータの画面として適切なものを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。



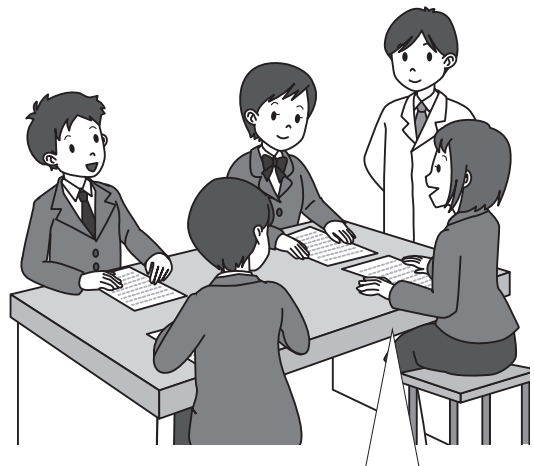
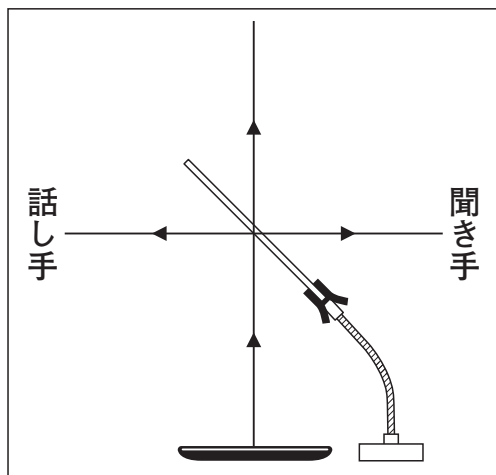
光の道筋を考える場面

タブレット型のコンピュータから出た光の道筋を考えてみましょう。



<考え1>

半透明の板を使っているので、光の道筋はこの図のようになると考えます。

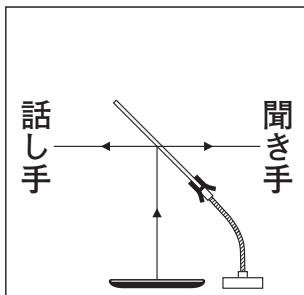


<考え2>

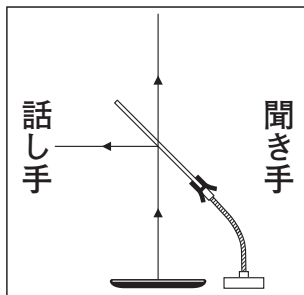
テレプロンプターは、話し手からは文字が見えて、聞き手からは文字が見えないので、光の道筋は X の図のようになると考えます。

(2) X に適するものを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

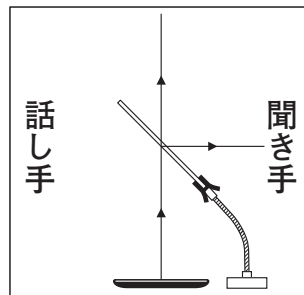
ア



イ



ウ



エ

